

令和4年度ふれあいトーク議事録(11月11日)

日時 令和4年11月11日(金) 18:50～
 場所 芸術文化館
 出席者 19名
 市長、企画政策部長、総務部長、市民部長、産業振興部長、建設部長、教育次長、
 防災・危機管理監、消防監理監、地域振興課、地域担当職員
 内容 18:50～19:00 冒頭の説明等
 19:00～19:32 あいさつ、市政の概要について 市長説明
 19:32～19:34 令和4年度東地区事業概要について 地域振興課説明
 19:34～20:12 意見交換
 20:12～20:20 マイナンバーカード申請(市民部長)、景観まちづくり(建設部長)、芸術文化館オープニングシリーズ(教育次長)について説明
 20:20～20:30 事務連絡 閉会あいさつ 市長、東地区まちづくり協議会 大嶋会長

質問の内容	回答
1 ■消雪パイプについて 取水口の位置を上流側に移動したほうが良いのではないか。掃除をしても2、3日でゴミが詰まってしまっている。県道と市道で水の出方に違いがある。	■建設部長 県道市道ともに河川水を利用しているが、県道(藪田・下田子線)の取水口の位置もおそらく河口付近であり、上流に移したからといって水の出方が改善するものではなく、位置と取水口の周りの形状の問題ではないかと思われる。市道と県道の水の出方の違いについては調査の実施を検討する。
2 ■空き家の補助金について 空き家優良物件化支援補助金の最大300万円とは具体的にどういった内容か。	■企画政策部長 空き家の所有者や不動産会社が、転入者に貸し出すために住宅を改修する場合の補助金。空き家バンクに登録した場合は2万円、マッチングが成立した場合にはさらに3万円の奨励金もあるため、積極的に利用してほしい。
3 ■芸術文化館について ・10月、11月の音楽イベントについて、交流室によってはスペースが足りず不自由を感じている団体がいくつかある。芸術文化館だけでなく現在使用していない中央公民館の学習室以外の部屋の利活用も考えられないか。また、中央公民館の学習室(4階)に常駐する者がおらず、利用者である子供たちの安全面に不安がある。誰でも出入りできる状態であるため、同フロアの今まで事務所となっていた部屋に一人でも構わないので人員を配置できないか。 ・芸術文化館の外周について、現在は地表が見えており寂しい状態である。植樹や花を植える等外周に緑を増やしていただけないか。 ・文化団体が中央公民館を使用したいといった場合でも叶わないということか。芸術文化館に和室がないため不便を感じている方もいる。	■教育次長 ・交流室のスペースについてはパーティションを操作することで対応できる。今後、会場予約の際に利用者と財団職員との話し合いで改善できるのではないかと考えている。 中央公民館については芸術文化館の開館に合わせて機能集約し、9月末をもって閉館となっている。学習室以外については博物館職員の資料室等として利用している部屋もあるため、空いたスペースばかりというわけではない。ホールについても、支援が必要な子供の運動の場として、少しの時間ではあるが毎日利用していただいている。 学習室については図書館職員が1時間毎に見回りをしている。空き事務室への職員の配置については現在検討中である。子供たちの安全面を考慮し、教育委員会でも対応を考えていく。 ・芸術文化館の外周については、今後検討を行う。 ・芸術文化館に和室はないが、交流室に畳を敷いて利用していただくことは可能である。 公民館の和室については一部団体に対し3月末まで暫定的に利用してもらっている状態である。芸術文化館で畳を敷いてどのように利用できるかについて話し合いをしている期間であり、3月末以降は和室の貸館も行わない予定である。ただし、完全に空きスペースとなるわけではなく、図書館のボランティアグループの読み聞かせ練習等有効活用できるよう考えている。
4 ■大雪が降った際の対応について	■建設部長 15日に除雪本部を開設予定。出来る限り日常生活に影響が出ないように努めます。
5 ■沿道の樹木が道路にはみ出しており危険なのではないか	■建設部長 沿道の樹木については、原則所有者に伐採してもらうことになっています。ただし、車両通行の支障となる場合、事故等の危険性があると判断される場合には、所有者に連絡を取って市で対応する場合があります。道路にはみ出した木が車両通行の妨げになっているような現場に遭遇した場合には、道路課まで情報提供いただきたい。

	質問の内容	回答
6	■市内の防犯カメラの台数は何台か	■市民部長 防犯カメラの全数は把握していない。 防犯上、各地区からの要望に応じて1～5台の補助を行っている。 昨年度より要望数は増加している。
7	■朝日山公園の樹木(特に桜)が痛んでいるように思われるが、対応など	■建設部長 過去に桜の再生に取り組んでおり、原因究明、対策立案を行い少しずつ手掛けてきた。ある程度の効果はあったものと考えているが、さらなる対策が必要とも考えられるため、今後できることはやっていきたい。
8	■子どもの遊び場について 外で遊んでいる子どもが少ない。子どもが安心して遊べる場所が少ないのではないか。地域ぐるみで子供を見守る意識、環境を形成していくべきだと考えている。	■市長 子どもの遊び場形成については地域の方の力が不可欠であり、協力をお願いしたい。これまで以上に子供中心に施策を考えていきたい。芸術文化館を利用し文化的な要素を子育てに取り入れられればと考えている。 海浜植物園内の各種遊具や見晴らしの丘の斜面を利用した大型遊具なども整備されている。 街中に遊び場、広場が少ない点については、旧市役所跡地をまんが広場というコンセプトで整備する予定である。
9	■いきいき元気館の工事について 工事の内容は？	■市民部長 新町保育園が老朽化していることもあり、公立認定こども園の建設を進めている。また、元気館3階については、ホールの機能が芸術文化館に集約されたため、新たに子ども発達支援施設としての整備を進めている。
10	■医療、介護、保育職従事者の減少について 医療、介護、保育職の従事者が減少している。補助制度を設けていただいているのは承知しているが、定着していないように思われる。学校教育の場で医療介護職の魅力等についての教育を行うなどしてもらえないか。	■教育次長 14歳の挑戦等職場体験及び中学校、高校でのキャリア教育を実施している。コロナ禍で機会は減少しているが、小学校では付近の介護施設との交流の場を設けている。
11	■ラジオ体操NHK誘致について 市でも誘致に協力していただきたい。	■市長 コロナの状況にもよるが、引き続き要望していきたい。